



みなみかぜ

令和2年度学校教育目標

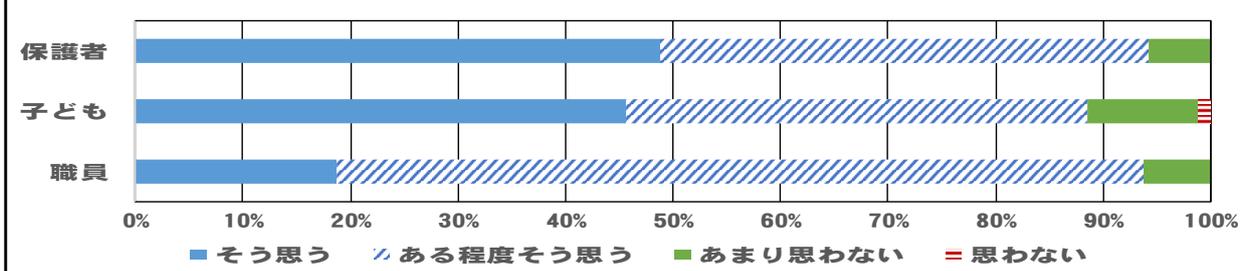
「ふるさとと人を愛し、自らの夢に向かって、力強く歩み続ける子どもの育成」

学校評価について

今回は確かな学力についての結果について紹介します。

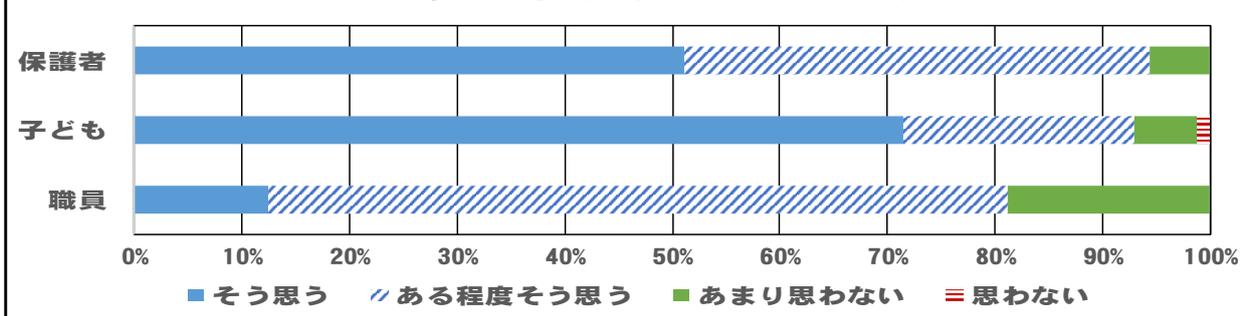
2 確かな学力について

学習のルール（話の聞き方や発表の仕方等）を守った授業



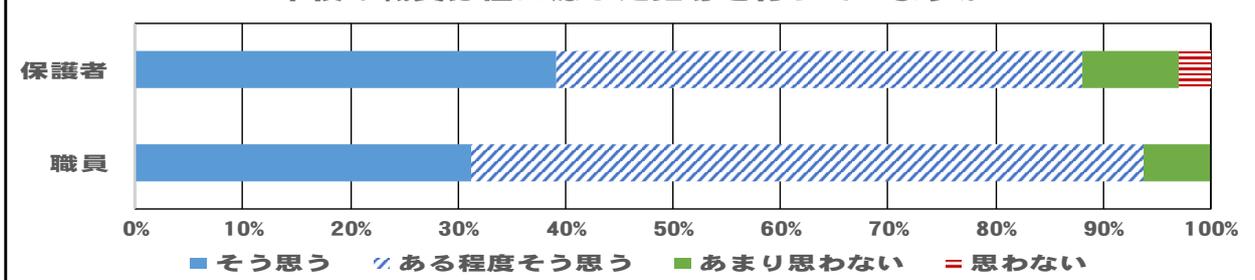
保護者約94%、子ども約85%（-6%）、職員約94%の肯定的評価でした。保護者の割合は昨年と同じでしたが、子どもが6%下がっていました。話の聞き方などはかなりいいと思いましたが、昨年はもっと良かったことが分かり驚きました。より徹底を図っていききたいと思います。

ICT機器を有効に活用した分かる授業



保護者約94%、子ども93%、職員81%の肯定的評価でした。昨年度とほぼ同じ結果でした。子どものそう思うが7割を超えているのはとてもうれしい結果だと思います。高森町ですべてICTに取り組んできた成果だと思います。先生たちは厳しめに評価しています。先進的な取組をやっていきますので、もっとやれるのではと厳しめになったのだと思います。

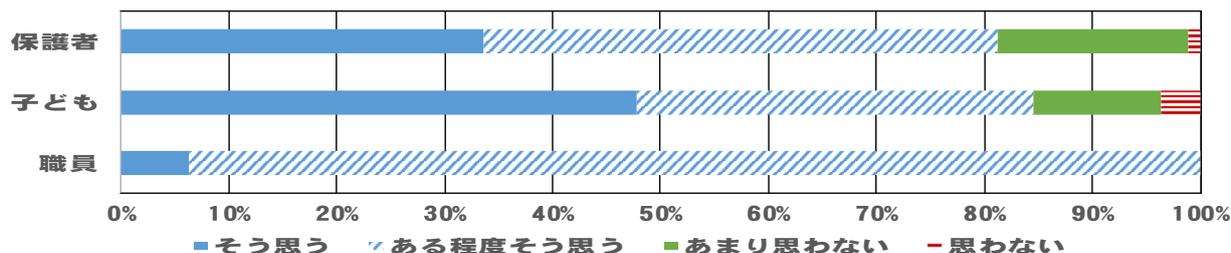
本校の職員は個に応じた指導を行っていますか



保護者88%、職員約94%の肯定的評価でした。ほぼ昨年と同じ結果でした。

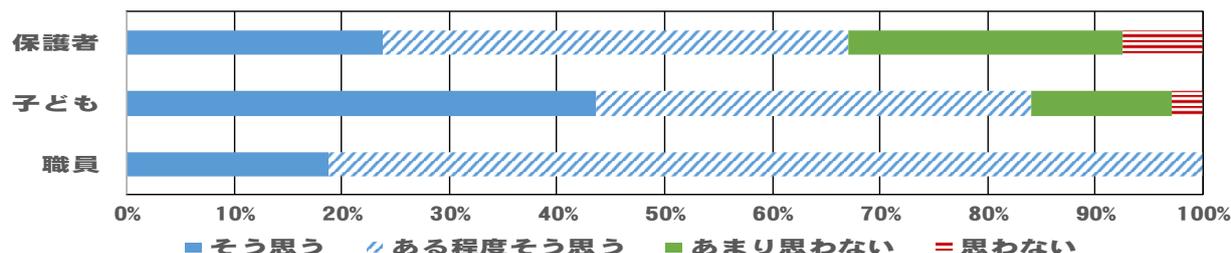
*裏には学校評価の続きとおすすめの本シリーズ31紹介しています。ご覧ください。

お子さんは学校での学習に意欲的に学習に取り組んでいますか



保護者約81%、子ども約85%、職員100%の肯定的評価でした。職員と保護者・子どもで少しずれがあります。学校としては、子どもたちが頑張っている様子をより伝えるとともに一人一人をさらにしっかり見ていく必要を感じました。

お子さんは家庭での学習に意欲的に取り組んでいますか



保護者約67%、子ども84%（+3%）、職員100%の肯定的評価でした。保護者の方の割合は昨年度とほぼ同じでした。子どもは3%上昇しています。保護者の方の見方としては、子どもや先生たちの見方よりも厳しめになっています。時間が不足していると思われるのか、内容をもっと考えさせたいと思われるのか、そういったお子さんの家での学習の様子なども懇談会の時の話題の1つにさせていただけたらと思います。

今回は、「豊かな心」の項目について紹介します。

おすすめの本シリーズ 3 1

- ①本名「車のいろは空のいろ 白いぼうし」
- ②対象年齢：1・2年から ③作者：あまん きみこ
- ④絵：北田貞史 ⑤154P ⑥出版社：ポプラ社



空色のタクシーの運転手まついさんと、不思議なお客さんたちとのふれ合いを描いた心あたたまるファンタジーです。